

令和8年度 神戸大学ウェルビーイング先端研究センター 地域を支える多機能型医療・介護人材育成プログラム カリキュラムと日程

講義形態	受講方法	講演テーマ	講師	内容
オンデマンド	受講システムにて各自で視聴	地域医療・介護人材育成	園田准教授	地域連携・多職種連携の基礎について学習します。また、神戸大学「医学部へ行くプロジェクト」を紹介します。
	受講システムにて各自で視聴	医療・介護デジタル情報の分析	園田准教授	個人情報の取り扱い、デジタルデータの分析方法、実践的な統計解析を学習します。
	受講システムにて各自で視聴	地域医療概論	兵庫県 石井様	現在の高齢者・障害者支援体制について、今後の課題などを共有し、必要となる研究や事業の理解を深めます。
			グライナー教授	
	受講システムにて各自で視聴	生理学	石田教授	高齢者特有の疾患、症状を管理する生理学的情報と検査を幅広く学習します。
	受講システムにて各自で視聴	薬剤管理	安田教授	高齢者特有の疾患、症状を管理する薬剤管理を幅広く学習します。
	受講システムにて各自で視聴	認知症予防・早期発見	古和教授	現在の薬物療法と非薬物療法について学習します。認知症予防を目的とした多因子介入研究の成果と、その社会実装として神戸大学が開発したコグニケアを紹介します。
	受講システムにて各自で視聴	うつ・痛みのケア・評価	園田准教授	高齢者の認知症・うつ・痛みにおいて、生物心理社会モデルに基づく包括的評価が重要です。身体機能、認知機能、心理社会的側面に対する主要な検査について学習します。
	受講システムにて各自で視聴	生活習慣病の運動療法・マネジメント	小野准教授	糖尿病、肥満症、サルコペニアなどを中心とした病態の理解と運動療法の実際について学習します。
	受講システムにて各自で視聴	精神疾患のケア	毛利教授	うつ病を中心とした精神疾患の成り立ちと治療について学習します。
受講システムにて各自で視聴	IoT・ICT実演	中山助教	スマートウォッチ等のウェアラブル端末で身体機能、生活活動情報を収集し、把握する手段を学習します。	
終了後	受講システムにて各自で受講	修了試験、アンケート	実行委員	オンラインテストにより、学習の理解度を評価します。